

令和5年度補助金評価表（令和4年度交付分）

事務事業名	小児・AYA世代がん患者在宅療養生活支援事業補助金		
担当所属	健康づくり課	連絡先	092-332-2069

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当規程等	なし		
基本目標	基本目標4_健康で安心して暮らせるまちづくり		
政策	政策2_健康・医療の充実		
施策	施策①_市民の健康管理体制の充実		
補助期間	令和5年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>小児・AYA世代のがん患者が住みなれた自宅で最後まで自分らしく安心して生活を送れるよう在宅における生活を支援し、患者及びその家族の身体的・経済的負担の軽減を図ることを目的とする。</p> <p>【対象事業】</p> <p>介護保険制度において利用できる在宅サービス等のうち、次に定めるもの。</p> <p>(1) 訪問介護 (2) 訪問入浴介護 (3) 福祉用具貸与・購入（18歳未満の利用者は除く） 車いす（付属品含む）、特殊寝台（付属品含む）、床ずれ防止用具、体位変換器（起き上がり補助装置を含む）、手すり（工事を伴わないもの）、スロープ（工事を伴わないもの）、歩行器、歩行補助つえ、移動用リフト（つり具の部分を除く。階段移動用リフトを含む）、自動排泄処理装置（レシーバー、チューブ、タンク等を除く）、腰掛便座、入浴補助用具、自動排泄処理装置の交換可能部品、簡易浴槽、移動用リフトのつり具の部分、認知症老人徘徊感知機器・その他</p> <p>【対象者】</p> <p>以下のいずれにも該当する者</p> <p>(1) 本市に住民票を有する40歳未満の者 (2) がん患者 (3) 在宅療養上の生活支援及び介護が必要な者 (4) 他の事業において、同様のサービスの利用を受けることができない者</p>	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

【改革案】※全体見直し時記載事項

今後の実施方向性	現状維持
介護保険の対象外となる小児・AYA世代（40歳未満の者）に対する助成を行うことで、最期まで住み慣れた場所で自分らしく安心して生活を送ることができるため。	

【指標の推移】

	単位	令和4年度実績	目標値
成果指標	①		
	②		
	③		
	④		

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和4年度決算	令和5年度予算
トータルコスト	円	314,775	480,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
現状の周辺環境・課題
今後の予想される周辺環境・課題
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等